

1 事業概要

		課名	ふるさと定住支援課	事業No.	20
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H23	終了	H32
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		8	新時代に向けたこれからの地域経営の仕組みをつくる	
	分野別計画			飯田市過疎地域自立促進計画	
法令・例規等			過疎地域自立促進特別措置法		
事業目的	対象	過疎地域の人及び暮らし			
	意図	上村地区における地域振興や定住促進のための主体的な取り組みを支援することにより、居住する人々のよりよい暮らしを実現する			

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	まちづくり委員会が主体となって行う定住促進事業を支援する補助金制度として、まちづくり委員会が地域住民の要望を反映した振興支援策や定住促進支援策を実施しました。一方で、定住促進策を講じていますが過疎化に歯止めがかからない状況となっています。		過疎地域定住促進補助金				3,220	
			若者定住対策事業補助金				200	
			下栗ビューポイント整備事業				4,968	
				その他の経費			0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
	結婚・出生時の生活支援		件	0	0			
	中学校までの子育て支援		件	7	3			
	病院通院支援		件	121	109			
	高校生通学支援		件	5	11			
	I・Uターン者生活支援		件	5	1			
	高齢者交流活動支援		件	1	1			
	保育園児子育て支援		件	124	36			
29年度 決算 (千円)	予算額		8,520	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		8,388	(地) 過疎対策 4,900千円 (そ) 過疎地域自立促進基金繰入金 3,420千円				
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	4,900					
		その他	3,420					
一般財源		68						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	5	16	1	8,520	8,388	上村地区振興事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	定住促進事業を講じていますが、過疎化に歯止めがかからない状況です。特に次代を担う子どもの減少は著しく、新たな仕組みづくりが必要です。
上記の課題解決のための有効策	まちづくり委員会・学校運営協議会を中心に、地域の将来について検討を進め、平成30年度から小規模特認校の導入につながりました。この検討が小学校問題だけでなく、地域の将来を見据えた活動につながってきています。
次年度に向けての取り組み	まちづくり委員会が主体となり、地域に住んでみたい・住み続けたいといった意識につながるような支援策を協働で検討し、それに支援する仕組みを継続します。